

アルミニウム合金製 連結式大型作業台
D X L 型
取扱説明書

取扱説明書や製品ラベルに記載されている
 マーク付の説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

 危険
記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

 警告
記載されている内容を守らなければ、死亡や傷害事故が生じる危険があることを示します。

 注意
記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れがあることを示します。
※破損したままで使用しますと、転倒や転落による傷害事故の原因になります。

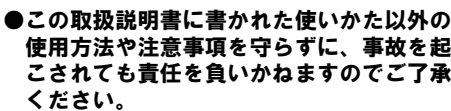
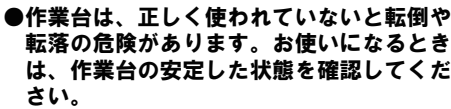
 禁止 このマークは、禁止（してはいけません）を示します。

 強制 このマークは、強制（必ずすること）を示します。

<絵表示について>
警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

 感電注意
持ち運びや移動・設置時に、配電線に触れると感電して危険であることを示します。

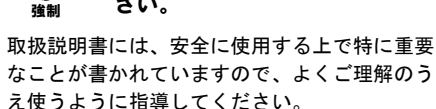
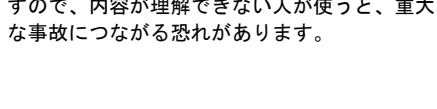
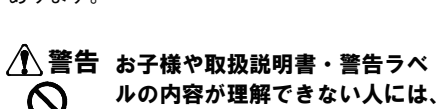
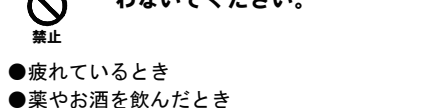
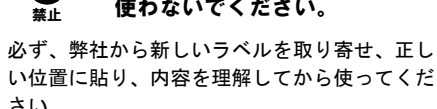
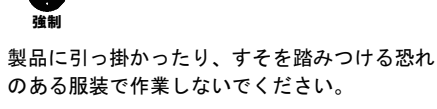
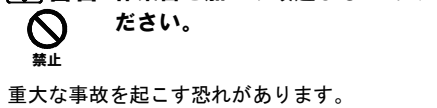
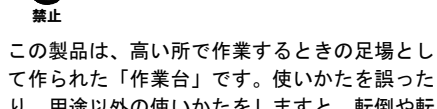
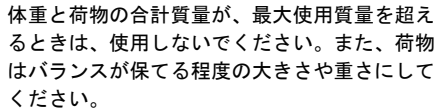
 天板の上で爪先立ちするな
天板の上で爪先立ちすると、体のバランスをくずして、転倒する危険があることを示します。



ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

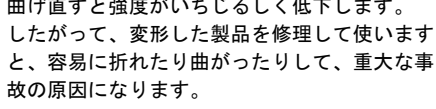
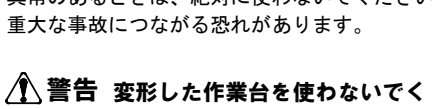
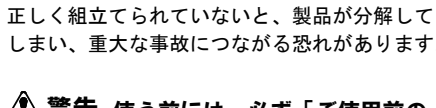
警告 この製品は、本体表示ラベルでの最大使用質量の範囲内で使用してください。

強制

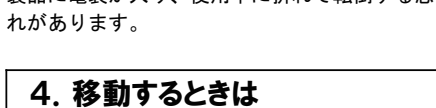
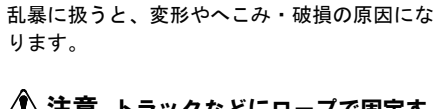


警告 使う前には、必ず「組立説明書」
のとおり作業台を組立ててく
ださい。

強制

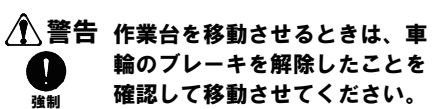
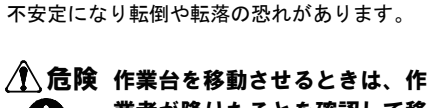


注意 持ち運ぶときは、引きずったり、
投げたり、乱暴に扱わないでく
ださい。



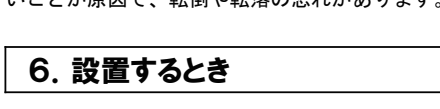
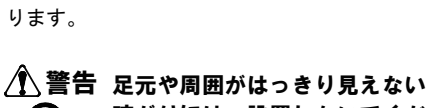
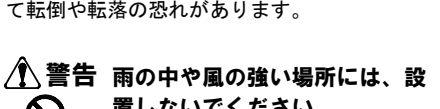
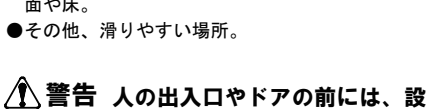
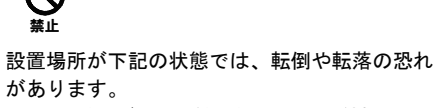
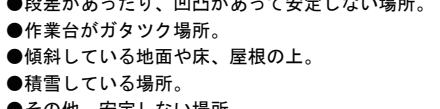
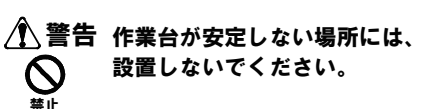
危険 作業台を移動させるときは、天板の上に物が無いことを確認して移動させてください。

強制

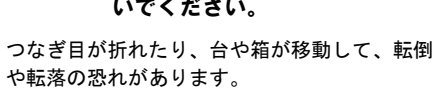


危険 設置するときや持ち運びぶときは、配電線に注意してください。

強制

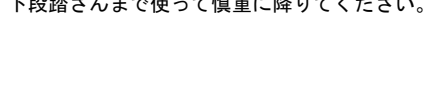
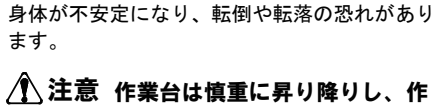
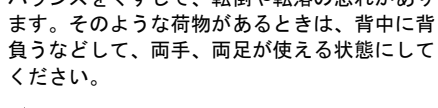
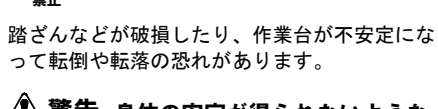
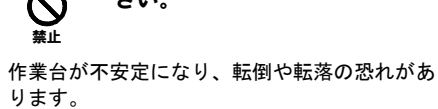
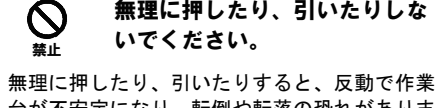
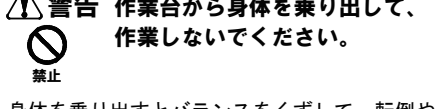
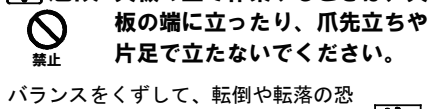


警告 作業台を高くするために、作業台にパイプや木などをつないだり、台や箱の上に乗せたりしないこと。

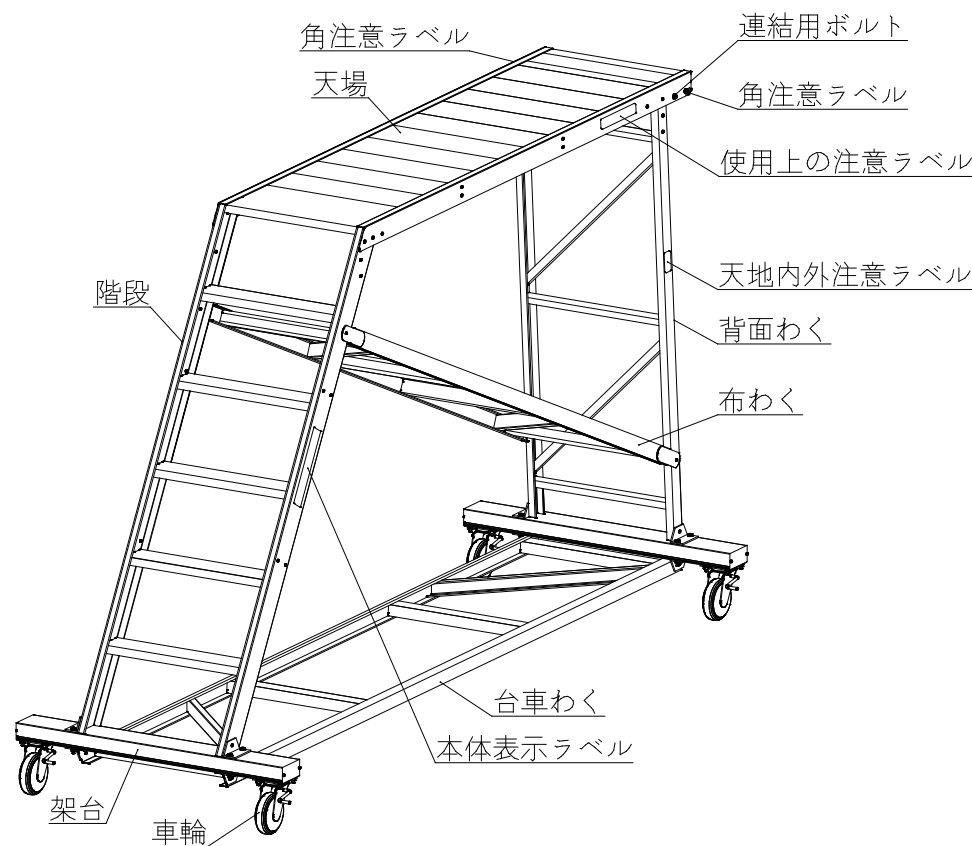


危険 作業台を昇り降りする前には、必ず全ての車輪にブレーキを掛けたことを確認してください。

強制



各部のなまえ



作業台の使いかた

1. 設置場所について

- 平坦で安定した場所、滑りにくい場所、また作業台が埋もれない場所を選んで設置してください。
- 雨や水のかからない場所、強い風を受けない場所に設置してください。
- 作業台の周囲に危険なものがなく、バランスの良い作業姿勢で使える位置に設置してください。
- 設置後は、作業台にガタツキがないか確認し、ある場合は作業台の位置を移動してガタツキを取り除いてください。

2. 作業台の昇りかた・降りかた・作業のしかた

- 屋内では、素足、屋外では運動靴など滑りにくいはき物をはいてください。
- 身体の前面を作業台の昇降面に向けて、慎重に昇り降りしてください。

- 降りるときは、飛び降りずに1段ずつ踏ざんに足を掛け、最下段の踏ざんまで使って慎重に降りてください。
- 天板の上で作業するときは、身体が作業台から乗りださないようにしてください。
- 昇り降りするときは、必ず全ての車輪にブレーキを掛けてください。

3. 作業台の連結方法について

- 本製品は同じ高さの作業台と作業台の背面側を連結用裏板で連結させることができます。

- 手順
1. 図1の①ノブナット、ボルトを取り外してください。
 2. 図1の②連結用裏板を③ノブナット中心に回転させ、連結させる作業台の穴に合して取り外した①ノブナット、ボルトで固定してください。
 3. 車輪はすべてロックして、動かないようにしてください。
※車輪が動くとき連結部が変形するおそれがあります。

ご使用前の点検

作業台をお使いになる前には、下記の点検を行い、異常のないことを確認してください。また、異常に対して処置のできるものは、正しい処置をした後に使用してください。

1. 目で見て、下記の点検をしてください。

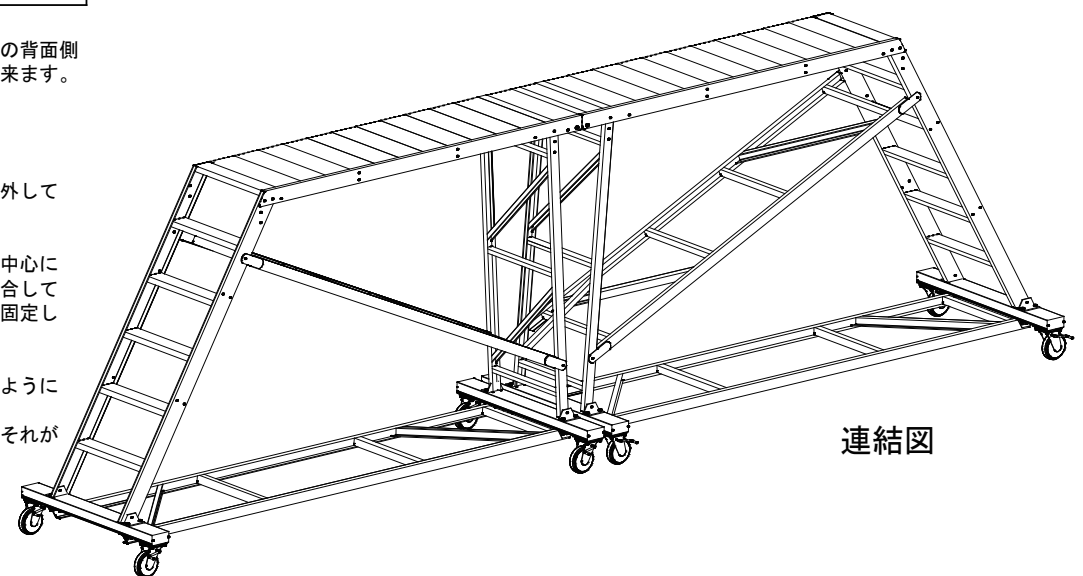
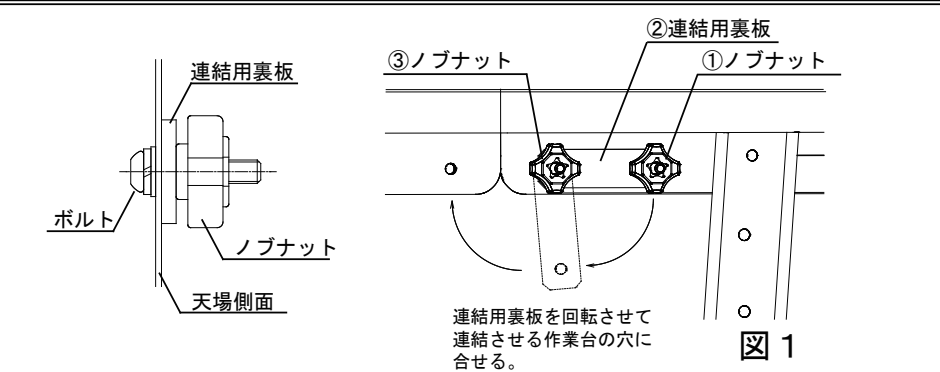
- ①天板や踏ざんにグリース・油・泥・雪・水・ペンキなど、滑りやすいものが付いていないか確認し、付いている場合はきれいに拭き取ってください。
- ②支柱に曲がり・ねじれ・へこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ③踏ざんに曲がりやへこみがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ④各部の接合部に割れやいちじるしい腐食がありませんか。また、取付け部の破損・脱落・変形・磨耗・いちじるしい腐食がありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。
- ⑤リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ちがありませんか。ある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

2. 下記の箇所を触って点検してください。

- ①踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか点検してください。ガタツキがある場合は、絶対に使わないで廃棄してください。

3. ボルト類は、ゆるんでいないか定期的に点検してください。

- ①定期的にゆるんでいないか点検し、ゆるんでいる場合は、増し締めしてください。



使用後のお手入れと保管のしかた

1. お手入れのしかた

作業台にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

<掃除のしかた>

- ①汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き取ってください。
- ②汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
- ③油系の汚れは、クリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

⚠ 注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていると腐食の原因になります。

2. 保管のしかた

- ①雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食や劣化により、強度低下の原因になります。
- ②作業台が濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

⚠ 注意

- 保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。
- 農業やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

故障かな？と思ったら(不調診断)

<現象> ●使ったときにグラグラする。

点検する箇所	処置のしかた
支柱と踏ざんの接合部に、ゆるみやガタツキがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。

<現象> ●大きくガタガタする。

点検する箇所	処置のしかた
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
支柱や踏ざんに曲がりやへこみなどの変形はありませんか。	ある場合は、使わないで廃棄してください。
車輪に変形はありませんか。	ある場合は、使わないでください。 (弊社までご相談ください)

⚠ 警告 製品に異常があった場合、自分の判断で、手直しや補修は絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が落ちており、手直しても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因になります。

⊘ 禁止

ピカ コーポレイション

〒577-0013 大阪府東大阪市長田中4-4-10

ナビダイヤル 0570-064065 (土日・祝祭日を除く9:00~17:00まで)

■ホームページアドレス <http://www.pica-corp.co.jp>

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

P17.11
734800101512